

2019年度未病産業研究会有料講座のご案内

【未病（ヘルスケア）産業における基盤ナレッジ】

未病産業研究会では今年度、会員の皆様の未病（ヘルスケア）産業における事業活動をお手伝いするためのコンテンツとして、4つの講座を開講いたします。

ビジネス領域と、公衆衛生領域の両面からの講座を各2講座ご用意し、未病（ヘルスケア）ビジネスを展開していくうえでの基盤となるスキルを磨いていくことを目的としています。

ぜひ皆様のお申込み・ご参加をお待ちしております。

○開講講座

【ビジネス領域】

- ・事業創出講座「西根塾」（全5回シリーズ）
- ・課題共有・地域ヘルスケアビジネス講座（全3回シリーズ）

【公衆衛生領域】

- ・超入門・公衆衛生学講座（全5回シリーズ）
- ・健康マスター検定対策講座（全2回シリーズ）

○開催場所

各講座とも横浜市内（お申込の会員様には別途ご案内いたします）

○受講料

20,000円（全講座受講できます！）※各講座・各回1社あたり2名まで

お申込方法

次のURLにお申込み方法の記載がありますのでご参照くださいませ。

<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/mv4/cnt/f536433/>

「2019年度未病産業研究会有料サービス申込書」を、2019年9月30日（月）までにご提出のうえ、申込書記載の指定口座へ受講料を、申込書提出から2週間後までに、お振込みください。

※申込者多数の場合、先着順となりますので、あらかじめご了承ください。

※申込みいただきました個人情報につきましては、利用目的の必要な範囲内において、協力団体に共有させていただく場合がございます。

【お問合せ先】

未病産業研究会事務局（神奈川県政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室内）

担当：谷

TEL：045-210-2715

電子メール：tani.4wea@pref.kanagawa.jp

ご参加お待ちしております！

事業創出講座「西根塾」概要

- 未病ビジネスで成功するための基礎知識習得講座（通称：西根塾）全5回シリーズ
- なかなかマネタイズ化しにくい未病ビジネスを、いかに消費対象者の心をつかみ、商品・サービスの価値を高め、健康に対する投資感覚を養っていくか、事業のアイデア出しから販売戦略まで、一連の流れの中で業務のヒントとなるような手法の基礎知識の習得を目指します。

11/22 (金)	事業構想と事業計画	事業の純度と確度	どれくらい純粋な思いで事業を構想したか？ どれくらい確かな精度で事業を計画しているか？ が求められます。成功するビジネスは、「純度」と「確度」からできています。
12/20 (金)	事業分析	市場ニーズと市場開発	客観的視点からの環境分析と主観的視点からの市場分析をもって、事業における内的要因の強み・弱み、外的要因の機会・脅威を明確にして、市場開発していきます。
1/24 (金)	事業戦略①	商材のブランディング	ブランディングとは、価値づくりのこと。商材（商品、サービス、施設）の機能的価値と情緒的価値のブランド分析から、商材の品質を《最大化》《差別化》する戦略です。
2/21 (金)	事業戦略②	顧客のターゲティング	ターゲティングとは、顧客づくりのこと。関心、知識、行動を軸にしたクラスタリングによるターゲット分析から、クラスタごとにアプローチを《個別化》《最適化》する戦略です。
3/13 (金)	事業展開	広告手法と販売戦略	マーケティングアプローチを戦略のベースに、コミュニケーション（広告プロモーション、PRキャンペーン、デジタル・マーケティングコミュニケーション）の設計に入ります。

- ※ 1 各回、事業創出の設計図に沿って自らの事業を精緻化していくことが望まれます。
- ※ 2 講座の理解向上を目的に、テキストを指定する場合があります。
- ※ 3 講座概要は予告なく変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

講師

株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ 代表取締役社長
事業構想大学院大学 客員教授 | 千葉商科大学 特命教授
一般社団法人日中健康寿命促進協会 日本代表理事
一般社団法人日本未病総合研究所 シニアアドバイザー
西根英一 氏



会場

(未定) 横浜駅周辺～県庁周辺の会議室を予定しております。
後日ご参加のご案内の際にメールにて会場をお知らせいたします。

課題共有・地域ヘルスケアビジネス講座概要

- ▣ ヘルスケアビジネスにおいて期待されていたIoTや健康情報（データビジネス）の現状における限界と課題点をご紹介し、ヘルスケアビジネスの向うべき方向性について、わかりやすく解説します。
- ▣ 神奈川県内自治体職員をゲストに招き、基礎自治体の健康増進施策における課題の共有と、自治体と連携して取り組む方法を模索していきます。
- ▣ 現在、各地域では様々な事業主体（国地方機関、自治体、アカデミア、NPO等）によるヘルスケアビジネス創出のためのスキームが展開されていますが、本講座では、そうした地域での事例紹介と抱える課題、成功へのヒントなどをご紹介します。

11月	IoT・健康情報の現状と検討のポイント	<ul style="list-style-type: none">・ヘルスケア分野のIoT関連ビジネスの分類・ヘルスケア分野のIoT利活用事業モデル活用事例・健康情報を利活用した事業のポイント・健康情報を活用した事業モデルの種類	健康情報の内容、健康情報の利活用分野、健康情報を利活用した事業モデル事例、ヘルスケア分野におけるIoT・健康情報利活用事業モデルの基本形
1月	地域課題の共有と産官連携のポイント	<ul style="list-style-type: none">・神奈川県内市町村健康増進部署の職員を招いたセッション	ゲスト：市町村職員
2月	各地域における事業スキームのご紹介	<ul style="list-style-type: none">・地域における事業化事例・地域におけるソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）導入事例・SIB導入における課題	メディシェフ、フレイル、レクリエーション介護、施設系複合サービス、ショッピングリハビリ、コミュニティナース、SIBスキーム、SIBへの自治体のスタンス

- ※ 1 ゲストの市町村職員は別途ご案内いたします。
- ※ 2 講座の理解向上を目的に、テキストを指定する場合があります。
- ※ 3 講座概要は予告なく変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

講師

岡山大学大学院 ヘルスシステム統合科学研究科 准教授
志水武史 氏



会場

（未定）横浜駅周辺～県庁周辺の会議室を予定しております。
後日ご参加のご案内の際にメールにて会場をお知らせいたします。

超入門・公衆衛生学講座概要

☐ぜひとも身に付けたい公衆衛生学の基礎知識（全5回シリーズ）

☐健康支援製品（サービス）を企画・提供する上で不可欠な、「健康」に関わる科学的な知識・手法を習得することを目的とします。そのために、疾病の予防や社会の健康を取り扱う「公衆衛生学」に着目して、公衆衛生学の基盤を為すテーマについて学びます。

11月	公衆衛生学概論	医学と公衆衛生の視座の違い 近代公衆衛生の流れ ヘルスプロモーション	ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチ、予防、健康増進、プライマリヘルスケア、疾病管理
	健康・医療政策	医療制度、医療費 わが国の健康政策の流れ	国民皆保険制度、介護保険制度、少子高齢化、健康日本21、特定検診・保健指導、医療計画、データヘルス
12月	疫学（1）	疫学的概念の基礎 バイアスと交絡	因果関係、因果推論、選択バイアス、情報バイアス、相関と偽相関、交絡
	疫学（2）	研究のデザイン 記述疫学と厚生統計	Evidensレベル、ランダム化比較試験、コホート研究、症例対照研究、記述研究
1月	統計学基礎（1）	データの種類 記述統計、統計的推定	尺度、質的データ、量的データ、分布、ヒストグラム、平均値、中央値、標準偏差、母集団、標本、信頼区間
	統計学基礎（2）	統計的検定 相関と回帰	仮説検定、帰無仮説、有意水準、有意差、散布図、相関係数、回帰分析
2月	健康行動科学	行動科学の基本概念 行動変容モデル 社会と健康	条件付け、動機付け、自己効力感、ステージモデル、ヘルスビリーフモデル、社会格差、Nudge
	環境保健学 産業保健学	環境要因の健康への影響 職場の環境と健康	感染症、化学物質、メンタルヘルス、労働衛生管理、労働安全衛生法、職業性疾病、健康診断、健康経営
3月	医療経済学	保健医療のマーケット 医療保険制度の経済的理論 保健医療における実証分析	需要と供給、価値財、公共財、プリンシパル/エージェントモデル、情報の非対称性、逆選択、モラル・ハザード
	医療技術評価	医療技術評価導入の背景 国内外における医療技術評価の状況 医療経済評価の実際	EBM、保険財政、診療報酬制度、薬価改定、NICE、perspective、費用対効果分析、QOL、QALY、ICER、アブレイザル

※1 講師は後日ご案内いたします。

※2 講座の理解向上を目的に、テキストを指定する場合があります。

※3 講座概要は予告なく変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

講師

神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科 講師陣

※各回・各テーマにより専門の講師陣が対応いたします。



会場

（未定）横浜駅周辺～県庁周辺の会議室を予定しております。

後日ご参加のご案内の際にメールにて会場をお知らせいたします。

健康マスター検定対策講座概要



- 健康マスター検定合格を目指す講座 全2回シリーズ
- 未病ビジネスを行っていくうえで必要な、「健康」や「医学」の基礎知識を、健康マスター検定合格をベンチマークに、習得していくプログラム。
いまや健康に関する検定の代名詞となり、各企業の従業員にも受験が推奨されている「健康マスター検定」。
ヘルスケア産業に携わる関係者にとっては健康に関する必要最低限の知識を取得し、社会への信頼をも高める健康マスター検定の合格に必要なコツを、検定事務局の江木講師が、時には一緒に体を動かしながら、分かりやすくお教えします！

11月下旬	<ul style="list-style-type: none"> 第1章 第2章 第3章 	<ul style="list-style-type: none"> 健康の基礎知識 食生活と健康 嗜好を見直す 	健康リテラシー、ヘルスプロモーション、減塩、メタボリックシンドローム、長寿の食生活、朝食と病気の関係、喫煙リスク、飲酒と健康、緑茶・コーヒーの健康効果
	<ul style="list-style-type: none"> 第4章 第6章 	<ul style="list-style-type: none"> 運動と健康 がん対策 	運動量、有酸素運動、レジスタンス運動、腰痛予防、がんリスク、がん検診の役割
	過去問演習	不合格になりやすい問題を中心に演習と解説	
1月中旬	<ul style="list-style-type: none"> 第5章 第7章 第8章 	<ul style="list-style-type: none"> 睡眠と心の健康 救急の知識 高齢の家族の健康 	ストレスと睡眠、発達障害、不安症、うつ病、双極性障害、職場のメンタルヘルス、熱中症の対処、救急疾患とAED、フレイル、認知症、MCI、転倒
	<ul style="list-style-type: none"> 第9章 第10章 第11章 第12章 	<ul style="list-style-type: none"> 女性の健康 口の健康 感染症を防ぐ 健康を支える仕組み 	低出生率の現実、月経トラブル、妊娠・出産の基本、ホルモンバランス（更年期、骨、がんと女性ホルモン）、歯周病、フッ化物を知る、8020運動、注意が必要な感染症、医師の選び方、医療保険制度を知る、医療の現状
	過去問演習	不合格になりやすい問題を中心に演習と解説	

- ※1 テキストの事前購入をお勧めいたします（当日販売も予定しております）。
- ※2 当日は電卓など計算できるものをご持参ください。
- ※3 講座概要は予告なく変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。



講師

一般社団法人 日本健康生活推進協会
専務理事 江木佐織氏



会場

（未定）横浜駅周辺～県庁周辺の会議室を予定しております。
後日ご参加のご案内の際にメールにて会場をお知らせいたします。

2019 年度未病産業研究会 有料サービス申込書

申込日 西暦 年 月 日

貴社/ 貴機関の名称			
ご住所			
担当者のお名前		所属・役職	
ご連絡先	電話番号：		
	メールアドレス：		

ご記入の上、メールにてお申し込みいただき、下記の振込口座に 20,000 円をお振り込みください。
※申し訳ありませんが、振込手数料は、各自ご負担願います。

◆振込口座

金融機関 横浜銀行 県庁支店
口座名義 未病産業研究会 設立時事務局長 本間健志
フリガナ ミビヨウサンギヨウケンキユウカイ セツリツジジムキョクチヨウ ホンマタケシ
口座番号 普通預金 6070723

◆本有料サービスは、2019 年度中に未病産業研究会が行う以下の講座の全部についてご利用いただけます。

- 事業創出講座（西根塾）（全 5 回）
- 課題共有・地域ヘルスケア・ビジネス講座（全 3 回）
- 超入門・公衆衛生学講座（全 5 回）
- 健康マスター検定対策講座（全 2 回）

※ご提供いただいた個人情報は、本会の運営目的のみに使用いたします。

未病産業研究会事務局
神奈川県政策局ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室内
（神奈川県横浜市中区日本大通 1）

担当：谷
電話：045-210-2715／FAX：045-210-8865／mail：tani.4wea@pref.kanagawa.jp